

緑のカーテン取り組み情報



お名前	甲州市立 勝沼中学校 様（甲州市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、朝顔		
設置場所	校舎前の1階・3階		
カーテンの大きさ	高さ：約 12 m, 幅：約 27 m	取り組み年数	6年目

緑のカーテンの効果

今年の7月は、日本一暑い日が続きましたが、緑のカーテンで教室内の温度を下げることで、快適に学習できる環境をつくることができました。また、ゴーヤと朝顔の葉の緑が、落ち着いた雰囲気のある教室環境をつくりだしてくれました。

育てる際の工夫・苦労

冬場に校庭の落ち葉を集めて、腐葉土を作りました。

校舎前に設置するネットをつなぎ合わせたり、たるまないように張ることが大変でした。また、ネットの大きさに合わせた緑のカーテンをつくるために、全体のバランスを考えながら苗の本数を決めたり、つるの成長に合わせて摘心や誘引することも大変な作業でした。夏休み中の水やりは、生徒達で当番を決めて、朝夕に行いました。

感想・楽しみ方など

ゴーヤは、夏休み中に水やりにきた生徒達が収穫して家に持ち帰ったり、夏休み明けには、収穫したゴーヤを給食室でゴーヤチップスにして、給食に出してもらいました。

技術科の「生物育成」授業として取り組み、生徒が栽培技術を身につけることができました。また、自分達の生活をより良くするための方法を考える機会になりました。